

参加費無料

Wood, Health and Sound 「木材、健康、響き」



石川県の県木
「能登ヒバ (アテ)」
を活用した楽器



クラリネット四重奏団
『HOLZKLING 響木』
による生演奏

会場の
木材会館



- ・主催：林野庁、オーストリア農林・気候環境保護・地域・水資源管理省 (BMLUK)
- ・日時：令和7年9月17日 (水)
13:00 ~ 17:35
- ・会場：木材会館 7階 大ホール
東京都江東区新木場1-18-8
- ・形式：Web併用 (Zoomを使用、視聴のみ)
日英同時通訳

8月31日 (日)
登録締切



【お問合せ先】林野庁 計画課 海外林業協力室

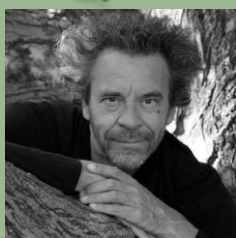
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kaigai/kaigai/sympo2025.html>
03-3591-8449
forest_sym2025@maff.go.jp

再生可能な資源である木材の活用は、持続可能な社会の実現には欠かせません。
建築材としてはもとより、**私たちの健康や生活の質の向上**につながる利用が期待されています。

本シンポジウムでは、**建築家、臨床医、音楽家等**の実践者や専門家と共に、分野横断的な協力や科学的な知見の活用等を含む、**木材利用の可能性と課題**について議論し、持続可能な社会と心豊かな暮らしに貢献する木材利用を展望します。

基調講演1

「伝統を受け継ぎ、未来をつくる」



ジュリ・トロイ

建築家
ウィーン工科大学 教授



小見山 陽介

京都大学大学院 講師



シャーロット・
チアファ・リー

国際木文化学会 (IWCS)
運営マネージャー

基調講演2

「木材による健康とウェルビーイングへの効果」



クリスティン・
マイスニツァー

医学博士



恒次 祐子

東京大学大学院 教授



仲井 一志

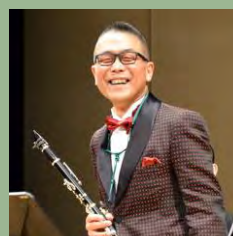
ヤマハ株式会社
京都大学 特定准教授

トーク・セッション 「建築資材以上のものとしての木材」



エルヴィン・
トーマ

木造建築会社創設者



田中正敏

クラリネット四重奏団
『HOLZKLANG響木』



ゲオルク・
ラッポルド

BMLUK 森林政策部門長

モデレーター



長野 麻子

(株)モリアゲ代表取締役

「森の価値をモリアゲる。」をビジョンに掲げる(株)モリアゲの長野氏、
人を健やかにする「住まい」を追求するトーマ氏、
心を豊かにする「音楽」を奏でる田中氏、
そして、森と人をつなぐラッポルド氏。

「森と木材」が生み出す可能性について、
日本及びオーストリアの実践者と共に盛り上がりましょう。